



同窓会報

県尼同窓会

2017年7月 <年1回発行>

発行

県立尼崎中学・高等学校 同窓会

発行責任者

同窓会長 石井良昌

「誇りを持とう」



同窓会会长

石井 良昌

(36回生)

今日の社会、不透明な時代になつてきています。大半の方が予想しなかつたアメリカのトランプ大統領が就任され、目まぐるしく世の中が大きく動いております。自分の国のことだけを考えるのではなく、グローバルな考えを身につけ、世界の経済の動き、世界で今何が起こっているのか、皆さんと共にじっくりと考えていきたいものだと思います。

ところで、県尼の美術部の皆さんで尼崎市制100周年に向けて尼崎城実物大絵画を製作され本校校舎にかけられました。それをメディアに取り上げられ、築城400年にあたる来年をめざして現在尼崎城の天守閣を再現するために、原寸大で建築を進めております。このことは美術部の皆さんのご努力のお蔭だと思ひます。

皆さんもご存じのように、尼崎藩は1617年に譜代大名の戸田氏鉄（うじかね）に江戸幕府は大坂の西の守りとするため尼崎城の築城を命じました。1618年に尼崎城は築城されました。その後、戸田氏に代わり、青山幸成（よしなり）が1635年に着任し、親子四代にわたって青山藩が続きました。その間に徳川家に可愛がれ、東京の青山に下屋敷を構えられ、青山氏の名前から東京の青山の名前が残りました。また、この尼崎藩は今の尼崎、西宮、芦屋、神戸市南部の三宮や垂水と須磨の手前までと、北は宝塚、伊丹の一部、川西、猪名川町まで藩領となつて含まれていました。

今回の尼崎城の天守は市役所でお聞きしますと、原寸大で造られ天守の高さは約23mで、出来る限り当時の尼崎城を整備復元されます。延床面積は約1400m²の予定で、展望室の5階建てとなります。この尼崎城は2018年（平成30年）に竣工致します。この場所は中央図書館のすぐ東隣りに建てられます。本校も来年は創立95周年の節目の年に当たり、平成30年11月17日（土）に記念式典が開催されます。我々は築城400年の尼崎城と歴史と伝統のある創立95周年の県立尼崎高校の2つの誇りを持つて前進しようではありませんか。



「さらに躍動させる」



校長

辻井 嘉介

県立尼崎高等学校の校長として2年目を迎えた辻井(つじい)嘉(よし)介(すけ)です。日頃より同窓会員の皆様には、本校に対しまして、格別なご支援を賜っておりますことを深く感謝申し上げます。

平成20年の入試制度改革により、それまでの「総合選抜制度」から「複数志願制度」に替わり、そして平成27年からは「新通学区域」が導入され学区が拡大しました。こうした改革と各校が特色づくりを推進・発展させることは、歩調を一にした取組でなければなりませんでした。本校では、学校の特色づくりとして、普通科のなかに将来教育職を就くことをめざす「教育総合類型」を立ち上げてきました。そしてこの類型を平成26年度より「教育と絆コース」へと改編し、教育に関わる職について学び、その資質を育成していくとともに地域とのつながりを意識した取組も充実させてています。

平成29年2月に実施した「教育と絆コース」の入試において、定員40名に対して60名、3月の普通科の「複数志願選抜」においては、

定員280名に対して400名の出願がありました。数多くの中学3年生から本校を志望していました。そして2月・3月入試ともに、普段の県尼生の姿に触れる機会の最も多い、一番地元の成良中学校からの志望者が多かつたことも、喜ばしいことだと感じています。こうした期待に応えていくためにも、県尼をさらに躍動させていかねばならないと思っています。

さる3月1日の第69回卒業式の式辞の中で、「これから進んでいく様々な社会で、多くの県尼の先輩方にお会いすることでしょう。そしてその時、改めて県立尼崎高等学校の歴史と伝統の分厚さを認識するかもしれません。先輩方が築いてきた県尼、その卒業生であることに誇りを持つて、今度は自分たちが社会で生き生きと活躍している姿を後輩たちに顯示できるよう切磋琢磨を続けていくてもらいたい」と述べて、卒業生にエールを送りました。今後ますます人口が減少し、少子高齢化が進もうとも、活力を保ち続ける地域を創っていくためには、ふるさと人材の確保が必要となってきたまです。明日の尼崎・兵庫県を担う人づくりを目指す県尼教育に、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、同窓会ならびに同窓会員の皆様には益々のご発展をお祈り申し上げます。



「着任あいさつ」



教頭

中川 透

この4月に赴任しました、教頭の中川です。伝統ある「県尼」で勤務できることを喜んでおります。私事ですが、生後ほどなく引っ越しして以来、半世紀以上を尼崎で暮らしています。その愛着ある街の教育に貢献したいと常々願つており、5年ぶりに戻つてることができました。

赴任以来、機会あるたびに学校近辺を歩くようになります。これまでにも県尼に来ることは何度もありました。車では見えない町の姿が少しずつ見えてきました。時折りバスで通勤することもあります。阪神バス「県立尼崎高校前」で下車して徒步約3分。バス停から直接見えなくても名前がバス停に使われているところに、本校が地域に深く根差していることが感じられます。

同窓生の皆様、地域の皆様のご期待やご支援に支えられ、県尼生は日々の学校生活に取り組んでいます。未来を担う県尼生を、校訓「自主・根性・聰明」の精神のもと、教職員一同力を合わせて育んでいく学校づくりに励んでまいります。



「兵庫県立尼崎高等学校同窓会 95周年実行委員会の設立」

実行委員長 大西 俊樹

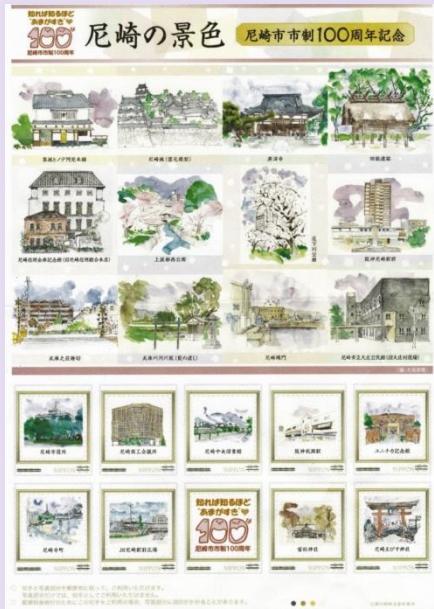
昨年の10月25日の常任理事会に於いて、
実行委員長の御指名を受け、同年12月10日
に第一回の実行委員会を開催致しました。
た。実行委員編成は左記のとおりです。
第二回は今年の3月29日に行い、以下の
大筋を決定致しました。

95周年祝賀会は、平成30年(2018)
11月17日(土) 13時から15時30分の2
時間半で実施し、最初の30分で開催の挨拶
と母校への寄贈目録贈呈そして現尼崎市
教育長の徳田耕造氏の講演を予定してお
ります。その後約2時間を同窓生の旧交を
温める祝賀会と考えています。

詳細につきましては、本年末頃に県尼ホ
ームページをはじめ、会報や、尼崎市市報
及び、サンケイリビングに掲載の予定です
のでご覧頂き、是非多くの同窓生の参加を
期待しております。

また、6年後の100周年に向けての構想委
員会を、上野晃司委員長を中心に現在7名
で立ち上げ、4月26日の常任理事会で承認
されました。今後は会則の見直しをはじめ、
100周年に向けての色々な課題に取り組
んでまいります。そして、次の世代に受け
継いでもらうと共に、150周年・200周年へ
と繋げて頂ければと考えています。

会場 都ホテル
日時 平成30年11月17日(土)
95周年記念祝賀会概要



TOPICS!

尼崎市内の名所旧跡 21カ所を水彩画で
描かれたオリジナルフレーム切手

県尼OBの作品が
尼崎100周年記念切手に採用

尼崎市市制100周年記念イベントの一つとして、県尼出身画家 大音恭豊氏(35回生)の水彩画が採用されたオリジナルフレーム切手が発売されました。
日本郵政近畿支社が製作、シート単位で市内郵便局にて販売。(現在完了)

野球部

【主将コメント】

僕たち野球部は「一笑懸命」というスローガンを掲げて日々練習に励んでいます。
夏の選手権大会ではチーム一丸となり、一戦一戦全力で戦い抜きたいと思います。

【顧問コメント】

今年度より監督をさせていただいており
ます、平家靖久と申します。新たに近
鉄バッファローズで選手として在籍され
た、江渡辰郎さんをコーチングスタッフ
にお迎えし、チームづくりにご協力いた
だいております。何卒よろしくお願い申し上げます。

甲子園を目指して



* 平成29年度オープンハイスクール、コース説明会予定 *

- ・第1回オープンハイスクール：7月15日(土)
　　全体説明、施設見学会、コースミニ説明会、部活動見学
- ・教育と絆コース説明会：9月2日(土)
　　コース概要説明、卒業生による現役教員の講演会、交流会
- ・第2回オープンハイスクール：9月30日(土)
　　全体説明会、体験授業、コースミニ説明会、部活動見学
- ・第3回オープンハイスクール：11月11日(土)
　　全体説明、施設見学会、コースミニ説明会、部活動見学



県尼生の嬉しい活躍

県尼公式ブログから引用

平成28年4月6日



◎書道部 金楽寺老人会と交流

書道パフォーマンスをビデオで紹介や作品をステージに展示披露するなど交流を深めた。

◎NHK全国高校放送コンテスト兵庫県大会にて、放送部製作のテレビドキュメント番組が奨励賞受賞。
また、放送部員が朗読部門で佳作に選ばれた。

◎校外清掃活動



平成28年12月



◎兵庫県主催「兵庫若者ビジョンフォーラム」に3名参加。神戸市中央区ラッセルホールにて、「子育て」「教育」「商店街」をテーマに高校生・大学生約70名が集まり、兵庫の将来について話し合い、アイデアを発表してきました。

◎「世紀のダ・ヴィンチを探せ!高校生アートコンペティション2016」の大賞が決定。大阪芸術大学にて授賞式があこなわれた。次世代の芸術文化を担う若者の発掘を目指して行われています。
美術部3年生新城晴菜さんの作品が栄えある特別賞受賞。◎放送部 FMあまがさきの番組に出演
番組「みんなの尼崎情報局、声の広場」で、県尼の魅力を生徒目線で発信しました。

平成29年1月



◎長洲天満宮に絵馬が掲示

長洲天満宮は、学問の神 菅原道真公を祭神とする合格祈願神社です。
これに因んで、菅原道真公と筆と梅を描いた巨大な絵馬を美術部が製作し納め、今年も掲げられました。
(H26年作)

◎FMあまがさきの尼崎市広報番組にて放送
稲村市長の「ひと咲き、まち咲き、あまがさき」番組の中で、本校放送部が製作した『KAB情報局～県尼の歴史や魅力に迫る～』が放送されました。



祝

平成
29
年
1
月

◎成人の日の集いボランティア活動

このボランティアは県尼で6年程続いている活動で、今年はJRC部と有志の総勢36名が参加。新成人の皆さんはじめ、来賓の方々の受付および会場案内などを担当し、積極的にボランティア活動を実施。



◎尼崎スポーツの森で植樹

教育と絆コースの生徒が尼崎理想の森づくりを目指して、マルバアオダモなどの苗木を植樹。アマフォレストの会 高木会長から 尼崎に理想の森を作る話がありました。その為には除草はじめ大変な作業を地道に行わなければならぬと指導を受け、森の除草や間伐作業を行いました。



◎ファミリーコンサート

吹奏楽部が中心になって、地域のご家族を招待し、「親子で楽しむファミリーコンサート」を本校体育館で開催。観ているだけでなく、一緒に踊ったり、演奏に加わったりで、楽しく盛り上りました。



平成
29
年
3
月



◎地域文化交流行事「インター・ピープル」

地域の異なる世代との交流を通じ、世代間への理解を深め、思いやりの気持ちを育てることを目的にした行事。



「午前の部」教育と絆コースの生徒が、保育園や幼稚園の子供たちと遊戯や、体操、歌など一緒になって交流



「午後の部」生徒会・茶道部・美術部・書道部が中心になって、金楽寺老人会の皆さんを迎える、各部の作品の紹介・鑑賞や茶話会などで触合い交流を深めました。



平成28年度の表彰

県尼生の活躍

《運動部》

●剣道部

- ・第64回 兵庫県高等学校剣道大会
男子団体戦 出場 女子団体戦 出場



●水泳部

- ・平成28年度 尼崎市民スポーツ祭水泳競技大会
男子50m平泳ぎ 1位 前田 裕貴
- ・平成28年度 尼崎市民スポーツ祭水泳競技大会
男子50m自由形 3位 田渕 竜之介
- ・男子50m背泳ぎ 2位 高土 寛一朗

●卓球部

- ・平成28年度 市民スポーツ祭 男子団体 3位
男子ダブルス 3位 武田・松川、三木・西田
- ・男子シングルス ベスト8 松川

●ラグビー部

- ・平成28年度 阪神地区リーグ戦 4部リーグ 2位

●男子ソフトテニス部

- ・平成28年度 尼崎市総合体育大会 団体戦 4位

●女子ソフトテニス部

- ・平成28年度 兵庫県高等学校総合体育大会阪神支部予選
団体 ベスト8 清藤 祐香・清藤 利香ペア 県大会出場
個人 ベスト8 県大会出場
- ・平成28年度 兵庫県高等学校新人大会阪神支部予選
個人 第3位 中村 有希・加藤 穂乃佳ペア 県大会出場
ベスト16 成田 初香・鹿嶋 美来ペア 県大会出場

●男子バスケットボール部

- ・平成28年度 尼崎市高校学校バスケットボール大会 尼崎市3位
優秀選手賞 赤松 星耶
- ・第60回 兵庫県高等学校総合体育大会 5回戦進出 ベスト16

●女子バスケットボール部

- ・第60回 兵庫県高等学校総合体育大会 出場

●男子バレー部

- ・平成28年度 阪神春季リーグ 6部 2位
- ・平成28年度 阪神秋季リーグ 6部優勝

●女子バレー部

- ・第61回 兵庫県バレー部高等学校新人大会阪神地区予選
2回戦進出

●野球部

- ・高等学校野球選手権兵庫大会 2回戦敗退
- ・秋季高等学校野球地区大会 2回戦敗退

●陸上競技部

- ・第69回 兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会 出場
- ・第68回 兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会 出場

●男子バドミントン部

- ・阪神高等学校バドミントン選手権大会 出場
- ・阪神新人バドミントン選手権大会 出場

●女子バドミントン部

- ・阪神高等学校バドミントン選手権大会 出場
- ・阪神新人バドミントン選手権大会 出場

●男子ハンドボール部

- ・平成28年度春季北摂大会優勝

●女子ハンドボール部

- ・平成28年度 兵庫県高等学校総合体育大会 2回戦(初戦)進出
- ・平成28年度 阪神春季リーグ戦 県大会出場代表決定戦位勝利
県大会出場決定

《文化部》

●軽音楽部

- ・第37回 高校・中学校軽音楽系クラブコンテスト 出場
- ・第40回 兵庫県高等学校総合文化祭文化部合同発表会
軽音楽部門選考会

●演劇部

- ・兵庫高等学校演劇研究会
阪神支部発表会「アベリアのついた嘘」上演 優良賞
- ・兵庫高等学校演劇研究会中央合同発表会(県大会) 優良

●書道部

- ・第21回 相生書人会小品展 第7回半紙習字コンクール 2016
(兵庫県書作家協会賞) 西川 日菜 (会賞) 西村 美寿々
- ・第20回 兵庫県高等学校総合文化祭書道展
(特選) 奥山 愛音



●吹奏楽部

- ・兵庫県アンサンブルコンテスト
木管三重奏 金賞受賞
クラリネット三重奏 金賞受賞
金管八重奏 銀賞受賞
サックス三重奏 銀賞受賞

●美術部

- ・平成28年度明るい選挙啓発ポスター(尼崎市)
特選 玉中 亜実(3年)
- ・平成28年度読書感想画中央コンクール(兵庫県)
優秀賞 新城 晴菜「走れ」(3年)
- ・世纪のダ・ヴィンチを探せ!
“高校生アートコンペティション”(全国)
特別賞 新城 晴菜「忘れたくない場所」(3年)

●放送部

- ・第63回 NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会
テレビドキュメント部門佳作

●JRC部

- ・阪神特別支援学校夏祭ボランティア
・杭瀬福成園ボランティア



●コンピュータ部

- ・県尼祭作品発表

●写真部

- ・県尼祭作品発表

●家庭部

- ・県尼祭にて菓子販売

●朝鮮文化研究会

- ・公益財団日韓文化交流基金「兵庫県高校生訪韓団」
1年生6名参加

●茶華道部

- ・阪神学校茶道合同茶会参加

●科学部

- ・施設見学・研究会等



平成28年度決算報告と 平成29年度予算

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会 平成28年度 収支決算報告

(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

| (収支決算) | | (単位円) |
|-----------|---------|-----------|
| 収入 | 支出 | 差引残高 |
| 5,406,046 | 732,880 | 4,673,166 |

| (収入) (単位円) | | | |
|------------|-----------|-----------|---------|
| 科目 | 収入済額 | 前年度予算額 | 比較増減 |
| 前年度繰越金 | 3,780,583 | 3,780,583 | 0 |
| 会費収入 | 1,625,400 | 1,625,400 | 0 |
| 預金利息 | 63 | 1,000 | △ 937 |
| 寄付金 | 0 | 1,000 | △ 1,000 |
| C D 売上金 | 0 | 1,000 | △ 1,000 |
| 雑収入 | 0 | 1,000 | △ 1,000 |
| 合計 | 5,406,046 | 5,409,983 | △ 3,937 |

| (支出) (単位円) | | | |
|------------|---------|-----------|-------------|
| 科目 | 支出済額 | 前年度予算額 | 比較増減 |
| 事務費 | 31,980 | 100,000 | △ 68,020 |
| 会費払戻入 | 0 | 0 | 0 |
| 転退職記念費 | 0 | 60,000 | △ 60,000 |
| クラブ振興費 | 250,000 | 250,000 | 0 |
| 文化振興費 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 入学・卒業記念品 | 249,350 | 200,000 | 49,350 |
| 慶弔費 | 0 | 50,000 | △ 50,000 |
| 会報発行費 | 129,600 | 130,000 | △ 400 |
| 予備費 | 21,950 | 4,569,983 | △ 4,548,033 |
| 合計 | 732,880 | 5,409,983 | △ 4,677,103 |

平成29年4月10日上記決算報告について公正に監査した結果、正しく執行されていることを認めました。

監査委員 池辺善夫
 監査委員 山中潤一

平成29年3月31日現在財産目録

定期預金(特別会計): 5,011,571円 (尼崎信用金庫長洲支店・口座番号004-0578966-2002)
 普通預金(普通会計): 4,673,166円 (尼崎信用金庫長洲支店・口座番号004-4035446)
 普通預金(名簿会計): 4,066,853円 (尼崎信用金庫長洲支店・口座番号004-4035432)

合計額: 13,751,590円

平成29年4月10日上記決算報告について公正に監査した結果、正しく執行されていることを認めました。

監査委員 池辺善夫
 監査委員 山中潤一

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会 平成29年度 普通会計予算

| (収入) | | (単位円) | | |
|---------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 科目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 | 備考 |
| 前年度繰越金 | 4,673,166 | 3,780,583 | 892,583 | |
| 会費収入 | 1,647,000 | 1,625,400 | 21,600 | 305×5,400 |
| 預金利息 | 1,000 | 1,000 | 0 | 単価計上 |
| 寄付金 | 1,000 | 1,000 | 0 | 単価計上 |
| C D 売上金 | 1,000 | 1,000 | 0 | 単価計上 |
| 雑収入 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 合計 | 6,324,166 | 5,409,983 | 914,183 | |

| (支出) | | (単位円) | | |
|----------|-----------|-----------|----------|--------|
| 科目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 | 備考 |
| 事務費 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 転退職記念費 | 0 | 60,000 | △ 60,000 | |
| 通信費 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| クラブ振興費 | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| 文化振興費 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| 入学・卒業記念品 | 200,000 | 200,000 | 0 | 記念品購入費 |
| 慶弔費 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| 会報発行費 | 130,000 | 130,000 | 0 | |
| 予備費 | 5,444,166 | 4,569,983 | 874,183 | |
| 合計 | 6,324,166 | 5,409,983 | 914,183 | |

平成29年4月26日常任理事会にて承認

平成29年度同窓会事業

〔主な事業項目〕

1. 学校行事への参加
 - ・入学式
 - ・体育大会
 - ・県尼祭
 - ・コンサート
 - ・卒業式
 - ・その他課外活動の支援など
2. 役員会・常任理事会の適宜開催
3. 創立95周年記念事業企画推進
4. 同窓会会報の発行

同期会便り

「喜寿を祝いクラス会開催」 高岡 久(31回生)

去る平成28年9月23日 都ホテルニューアルカイックさつきの間にて県尼31回生7組と8組合同でクラス会を開きました。この会合は、喜寿を迎えたことを祝し「喜寿記念祝賀会」と題して集まりました。

総勢25名(内女性4名)の参加で、埼玉・東京・長野など遠方からも駆けつけてくれました。皆さん年齢を感じさせない大変元気で中には50年超ぶり再会者もいて、学生当時の気分が蘇り、懐かしく話題が尽きない楽しいひと時でした。

ただ、この世代になりますと、体調不良などで出席できない方が多く残念でした。お互い後期高齢者の仲間入りをしていることを自覚し健康管理に留意し、そして元気で再会を誓い合い、お開となりました。

世話役としては、メンバーお互いの温かい友情・絆が感じられ感動を覚えました。



✿寄稿✿

「兵庫県民歌」を作った父のこと

野口 富也(39回生)

私の父は野口猛といいます。尼崎市で教員を続け七松小学校の初代校長を勤めました。作文教育に情熱を注ぐ一方、園田小学校・園和小学校・大島小学校の校歌を作り、昭和22年に制定された「兵庫県民歌」に公募で採用され華々しく披露されました。その県民歌が知らぬ間にいつの間にか存在を否定されるかのような扱いを受けている事に気づき、非力ながら息子としてもう一度光を当てるべく努力しております。その歌詞は、「沸き立つ喜び日本の曙/長夜の眠りは覚めたり今こそ/大道開かる新憲法/行く手は明るし民主の楽園(中略)わが兵庫」と陰鬱な戦争の終わりと、希望に満ちた新しい世界の到来を憲法に託して歌います。今一度聞いて頂ければと思います。

編集後記

今回は、県尼生の活動状況につき紙面を多く割いて編集しました。地域社会に積極的に展開するなど逞しさ、そして広がる可能性が期待されます。同窓会も、学校と一緒に母校を盛り上げて行きたいと思います。

早いもので少し前に創立90周年記念行事を行ったと思っておりましたが、来年には95周年を迎えます。

県尼の歴史と伝統の重みに身が引き締まる思いです。

創立95周年記念事業実行委員会が設立されました。皆様のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

前号より「同期会便り」の欄を設けましたが、皆様からの寄稿をお待ちしています。

各回生が益々絆を深められることを願ってやみません。

終わりにあたり、県尼HPに同窓会もリンクしておりますので、ご参照ください。

「仲間で楽しむ」

清水紀美江(39回生)

昭和41年卒業の第39回生は594名の多人数です。案内状の名簿も満足に無かつたので、何度も準備会を持ち情報を集めました。今では約430名程の連絡先が分かるようになりました。

開催報告は次の通りです。

第1回平成16年8月14日都ホテルニューアルカイック(参加約190名)、第2回(還暦)平成19年5月19日太閤園(参加約110名)、第3回(古希)平成28年10月20日 ウェスティンホテル大阪(参加約100名)。今後は毎年3月9日、都ホテルニューアルカイックロビーに14時30分集合、15時からレストランアゼリアにて気軽な会を持つ事になりました。

又、同窓会をきっかけに「月例歩こう会」というウォーキングやおしゃべりを仲間で楽しむ会を行っており、今では55回を超えてます。都合の良い時に自由に参加出来ます。会費負担等も無いので自己責任での参加です。写真は第3回同窓会の記念写真の一部です。

兵庫県立尼崎高等学校
同窓会役員異動

- 相談役・教頭 中川 透
- 相談役・事務長 廣内 潔
- 校内理事 楠田 貴至